

投資事業評価調書（新規）

部課室名	県土整備部 まちづくり局 市街地整備課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	課長 小林 健二 (主幹 谷川俊男)	内線	4 6 7 3
------	---------------------------	-------------------------	---------------------------	----	---------

事業種目	事業名	事業費			
土地区画整理事業 (国庫補助)	のなか まなご 野中・砂子土地区画整理事業	約 4 8 億円 (組合単独費を含めた事業費 約 8 8 億円)			
所在地		事業採択予定年度	着工予定年度	完成予定年度	
赤穂市北野中、南野中、砂子、浜市		H16	H16	H24	
事業目的			事業(計画)内容		
<p>本地区は、JR赤穂駅前の赤穂市中心市街地の約1km北東に位置するとともに、JR坂越駅に近接していること並びに都市間を結ぶ国道250号に隣接していることより、無秩序に市街化が進行しつつある。一方、幹線道路である都市計画道路が未整備のため、生活道路への交通流入が生じ、住環境が悪化しつつある。</p> <p>そこで、都市計画道路及び区画道路、公園等の基盤施設を一体的に整備するとともに宅地の利用増進を図ることにより、交通課題の解消及び住環境の保全を行い、安心して安全な住民の活力あふれるまちを創出する。</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・地区面積 約 45.2ha ・都市計画道路 <ul style="list-style-type: none"> 新田坂越線 W=33m L=70m 塩屋野中線 W=16m L=640m 野中浜市線 W=15m L=1,204m ・区画街路 W=4~11m L=12,211m ・特殊道路 W=1.5~4m L=1,118m ・近隣公園 1箇所 A=20,000㎡ ・街区公園 5箇所 A=8,650㎡ 		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 安全・安心 地域の活性化 快適性・ゆとり 地域二一ズ等	<p>本地区には、旧来から幅員2.0m程度の狭い市道があり、それを利用した小規模な宅地開発が個別に行われ、防災上の問題がある。本事業で都市計画道路や地区内の主要な区画道路等の整備を行うことにより、緊急車両の進入が可能となり、地域の防災機能の向上が図られる。また、歩道が設置されることにより、歩行者等の安全が確保される。</p> <p>本地区の中央を通る、都市計画道路塩屋野中線(16m)と野中浜市線(15m)を国道250号及び坂越橋線と接続し、都市の骨格形成を図る。さらに、2.0haの近隣公園を整備することにより、地区内外から人々が集まり、にぎわいが生まれる。</p> <p>また既成市街地からの移転、市内外からの世帯分離の受け皿となる宅地が整備され、地域の活性化につながる。</p> <p>1箇所の近隣公園(2.0ha)と5箇所の街区公園及び隣接するJR坂越駅と近隣公園をつなぐ緑道を整備し、植樹による緑化を行う。あわせて緑道内には水路を整備し、住宅地のなかに潤いのある生活空間を創出する。</p> <p>地元自治会を中心とした、野中地区土地区画整理促進協議会が設置されており、事業実施に対する積極的な活動が行われている。また、平成14年8月には野中・砂子土地区画整理組合設立推進準備会が発足し、事業化に向けた地権者の合意形成が進められている。なお、現時点での仮同意率は約88%である。</p>				
(2)有効性・効率性	<p>本事業は都市計画道路をはじめとする都市基盤施設と宅地を一体的・総合的に整備し、良好な市街地を形成するものであり、投資効果は高い。</p> <p>費用便益比 B/C = 1.4</p> <p>また権利者の同意率も高く、周辺地域住民の理解も得られており、事業の執行環境は整っている。</p>				
(3)環境適合性	<p>都市計画道路及び緑道において街路樹等による植栽を行い、公園とこれらの植栽が有機的に結ばれた緑のネットワークの形成を推進し、生活環境の向上を図る。</p> <p>また、供給・排水処理施設(上下水道)を本事業と併せて整備することにより、良好な都市環境を創造する。</p>				
(4)優先性	<p>本地区は幹線となる都市計画道路等が未整備なため、通過交通が狭い生活道路に進入し、大変危険な状態である。これを解消し安全なまちづくりを行うためにも、早急に土地区画整理事業に着手する必要がある。</p>				

